



徳広巖城から作家上林曉へと変わり、日本独自の文藝「私小説」の最高峰となった「上林文学」は、誰に刺激され、あるいは支えられ生み出されたのか。彼の残した書簡から探つてみたいと思います。

「拝啓、上林曉様」

第34回上林曉文学館企画展

期間：5月8日(金)～7月31日(火)
会場：大方あかつき館2階「上林曉文学館」

上林曉のことばから
小生は終戦直後、自分の周囲を見るにつけ、トルストイの「飢餓論文集」が読んでもたくなりまし。餓民を救うためのトルストイの「自由食堂」の運動には、今更聖者を感じましたが、その中に驚くべき一挿話があったのを、小生は忘れることが出来ません。
或る県がひどい飢饉に襲われたところ、それを伝へ聞いた隣の農民達は、その県へ行って八十頭の馬を連れかえり、翌年の春まで養って、また連れて行ってやったといふのです。
この底抜けの大きな人間愛はどうでしょう。小生が現在の日本に欲しいと思うのは、これなのです。
「東京だより」昭和21年8月27日

図書館カレンダー

（○の日は休館日です。）
大方・佐賀図書館



5月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
6月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6

※5月29日(金)は館内整理日です

新しく入った本紹介

- 暴虎の牙 柚木 裕子／著
- 緋色の残響 長岡 弘樹／著
- 女盛りは不満盛り 内館 牧子／著
- 私にとっての介護 生きることの一部として 岩波書店編集部／編
- 10年後に食える仕事食えない仕事 渡邊 正裕／著
- 野菜まるごと畑のびん詰め 西村 千恵／著
- 食べない子が変わる魔法の言葉 山口 健太／著
- 痛み・鎮痛の教科書 上野 博司／監修
- A1って何だろう? 関 和之／漫画・イラスト
- おおきくなったのはじめての行事えほん七五三 すとうあさえ／ぶん

開館時間	
月・火・水・金	午前10時～午後6時
※文学館は午前9時30分開館	
土・日	午前10時～午後5時
※文学館は午前9時開館	
佐賀図書館は午後1時から午後2時まで閉館。	
★木曜日・祝日は休館日です。	
★年末年始の休館日(12月28日～1月4日)	
貸出冊数・期間	
【本】	1人5冊・2週間
★小説の新作は1週間です。	
【雑誌】	1人3冊・2週間
【CD・DVD】	1人2点・1週間
返却するとき	
・ 佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。	
・ 休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。	
・ CD・DVDは開館時の受付窓口へ返却してください。	
★返却期限をお守りください。	
・ 返却期限を過ぎると督促を行います。	
・ 借りた本やDVDなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。	
○お問い合わせ	
大方図書館 ☎43-2110	
佐賀図書館 ☎55-3150	

<https://www.library.town.kuroshio.lg.jp/>

黒潮町公式 SNS



フェイスブック
@9640town



ツイッター
@kuroshio_town



インスタグラム
@kuroshio_town

Please follow us



2020年4月15日Instagram掲載

わがまちデータ

人	口	11,007人(前月比44人減)
男		5,288人
女		5,719人
世帯数		5,486世帯
増	出生	6人(男4人・女2人)
加	転入	31人(男18人・女13人)
	その他	1人(男1人)
減	死亡	11人(男2人・女9人)
少	転出	71人(男37人・女34人)
	その他	0人

2020(令和2)年3月31日現在